

臨床実習指導者 各位

一般社団法人 全国リハビリテーション学校協会

一般社団法人 日本作業療法士協会

公益社団法人 日本理学療法士協会

厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（香川県講習会）のご案内

謹啓 皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、理学療法士・作業療法士養成施設指定規則の改正に伴い、令和2年度（2020年度）養成校入学生より評価実習・総合臨床実習における臨床実習指導者の要件として、厚生労働省指定臨床実習指導者講習会の受講が必須となり、香川県講習会を下記の日程で開催する運びとなりました。

作業療法士・理学療法士の養成と教育水準の更なる向上を図り、国民の医療・福祉の発展に寄与するために本講習会への参加をお願い申し上げます。

謹白

テレビ会議システム(ZOOM)を用いた厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（香川県）
募集要項・実施要項

1. 開催趣旨

理学療法士・作業療法士養成施設指定規則改正に伴い、臨床実習指導者に理学療法士・作業療法士養成施設における理念と概要、教育原論・人間関係論、リスク管理、コンプライアンスならびにハラスメント防止、臨床実習の手引き、水準と到達目標、見学・模倣・実施のプロセスならびに指導ポイント、診療参加型臨床実習における学生評価等を教授し、臨床実習指導における教育の質の向上を図り、もって国民の医療・福祉の発展に寄与する。

2. 開催日程

令和4年6月25日(土)～6月26日(日)

令和4年6月25日(土) 9:00～18:30 (8:30 受付)

令和4年6月26日(日) 8:30～15:50

3. 方法

テレビ会議システム(ZOOM)を用いた web 研修会

4. 募集人員

50 名

5. 受講資格

実務経験 4 年 以上の作業療法士、理学療法士（産休・育休・病休など休職期間を除く）

● **パソコン(PC)での参加が必須。共有は不可(1 人一台)。**

● 個人のメールアドレスを所持し、個人の PC を用いて、**自宅で受講**できる通信環境(Wi-Fi もしくはケーブル)があり、**全日程の参加**が可能であること

6. 参加費

日本作業療法士協会会員かつ各都道府県作業療法士会員	1000 円
日本理学療法士協会会員	1000 円
上記に当てはまらない非会員	9000 円(資料代 1000 円を含む)

7. 申し込み方法

香川県作業療法士会ホームページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、メール送信してください。 メール件名は「**臨床実習指導者講習会申し込み**」としてください。

- 参加申込書に記載したメールで送信してください。
- 連名申し込みはできません。
- 申込書に記載漏れがある場合は、受付しかねますのでご注意ください。
- 協会会員ポータルサイトに登録している漢字表記で記載してください(改姓は必ず協会・県士会手続きを済ませてください)。
- **申し込み〆切後、参加可否をご連絡します。**可否通知は **5 月 23 日以降**に送信します。

8. 申し込み受付期間

令和 3 年 5 月 6 日(水) ～ 5 月 20 日(金)

9. 申し込み先・問い合わせ先

香川県作業療法士会教育部（いわき病院 作業療法科 TEL:087-879-3533）
担当：小松博彦・福家亜希子

E mail : kagawa.education@gmail.com

2022年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム

<1日目>

8:30~	受付
8:50~9:00	開会 オリエンテーション（講習会の進め方）
9:00~9:30 (30分)	講義1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み
9:30~10:30 (60分)	演習1 一般目標と行動目標
10:35~11:35 (60分)	講義2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
11:35~12:35 (60分)	講義2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
12:40~14:10 (90分)	演習2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践 ※昼食を取りながら実施します
14:15~14:45 (30分)	講義3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護
14:45~15:45 (60分)	演習3 ハラスメント防止
15:50~16:50 (60分)	講義4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割（OSCEの活用）
16:50~18:20 (90分)	演習4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

<2日目>

8:30~9:00 (30分)	講義5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
9:00~10:00 (60分)	演習5 多職種連携
10:05~11:05 (60分)	講義6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント（MTDLP）
11:05~12:35 (90分)	演習6-1 MTDLPによるマネジメント過程の実践 ※昼食を取りながら実施します
12:40~14:10 (90分)	演習6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:15~15:45 (90分)	演習7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方
15:45~15:50 (5分)	閉会・事務連絡